満福通信
まんぷくつうしん

CONCEPTCORE

2019年1月号　Vol. 2 No. 10

あけましておめでとうございます。東京は年末から穏やかな晴天が続き、三が日も大変清々しい天気に恵まれました。この年末年始は土日祝日がうまく並び、9連休になった方もいらしたようです。皆様どんなお正月をお過ごしでしたか。本年もどうぞよろしくお願い致します。

新年のご挨拶

「社長さんて頭を下げる人のこと？」ある方が子供から受けた質問だそうです。連日社会的に責任ある立場の大人たちが様々な不祥事で頭を下げています。同じ大人の一人として、社長の一人として、一児の父として身の引き締まる思いがします。我が子にはそのような醜態を晒さない立派な大人でありたいと心がけてはおりますが、不十分だと反省します。

ご挨拶が遅れました。新年明けましておめでとうございます。冒頭から人によっては心に刺さる話題で始まりましたが、皆様に置かれましても年明けと共に心機一転決意表明しておられることと思います。私の決意表明としましては、我が娘に冒頭のように言われないよう、立派な親、大人であろうと決意しました。常々「何を言うかではなく、誰が言うか」ということを指導している身ではありますが、何をどう伝えようかと悩んでいる暇があるなら、何を言っても耳を傾けてもらえるような正々堂々と背筋を伸ばした清々しい大人でありたいです。

本年も宜しくお願い申し上げます。（太）

侍・忍者道場「神田すずらん館」竣工！

様々なアクシデントに見舞われ、約半月遅れで引き渡しとなった新道場。その後年末年始に関係なく通い詰めて自らの手で造作する部分の工事や設備什器の搬入、新規購入など連日慌ただしく準備しています。グランドオープンは1ヶ月先送りになりましたが、去る1月10日（木）に「お披露目会」を開催し、20名を超える方々にお越し頂きました。すずらん館専任講師をお願いした剣術家の金山先生からは「最高の道場である」と絶賛頂きました。道場スペースは15畳強と決して広くはありませんが、少人数でやるには最も集中できるちょうど良い広さであると思います。さて現在4人の専任講師（いずれも商業出版の書籍やDVDなどの出演者）が決まり、2月より各教室がスタートします。各教室1回3,000円で参加でき、月会員になると月謝1万円ですべての教室に何度でも参加可能です。皆様のより良い人生の足掛かりとなるよう、すずらん館で開講する武術教室を通じて今を生きる力を養って頂けましたら幸いです。（太）

ようこそ太仁亭（たじんてい）へ！

近くのOKストアでは、商品のお値段の横に簡単レシピが紹介されていることがあります。キノコをよく食べる我が家では、えのき茸のレシピとして紹介されていたなめ茸を作ってみました。夏の終わりの頃でした。番頭さん（＝社長）は勿論のこと、お豆ちゃんも大変気に入って、ご飯に乗せたり、おにぎりの具材としたり、卵に混ぜて焼いたり、様々に活躍してくれています。

この自家製なめ茸が太仁亭になくてはならない物になることを決定付けたのが、番頭さんが作った「ほうれん草のなめ茸和え」。お豆ちゃんの箸が止まらなくなった逸品です。毎日毎食出してもお代わりします。霜が降り始めた12月、ほうれん草が甘みを増すのに比例してお代わりの勢いも増し、収穫が追い付かなくなりました。このほうれん草の和え物は、ごま油が隠し味。下茹でしたほうれん草となめ茸とごま油を和えるだけの簡単レシピです。（仁）

☆自家製なめ茸☆

材料：えのき茸　1袋（根元を切り落とし、3等分）
醤油　大さじ3（お好みで4でも）
みりん　大さじ4（お好みで3でも）

作り方：材料を鍋に入れて火に掛け、とろみがつくまで数分煮る。（後半は焦げ付かないように鍋底からかき混ぜる。）

見直すべき精神性

戦国から幕末に至るまでの日本人は『どういうふうに成功するか』ではなく『どう行動すれば美しいか』を重視していたといいます。江戸教養時代を経て幕末にはこの縮図とも言うべき『聖人は成敗利潤を問わず』という行動主義者が現れて、だだ自分の行動を美しくするということだけで出世する人間が現れます。このいかにも日本人らしく美しい精神性は近代化と共に失われてしまいましたが、今まさに世界はこの失われた精神性に学ばんと注目が集まっています。日本人も見直すべきものではないかと思います。（太）

今月のお豆ちゃん

12月は、恒例のお楽しみ会。幼児クラスでの初めてのお楽しみ会です。乳児クラスでは父母や祖父母と共に踊ったり歌ったり手遊びするなど、日々の遊びを共に楽しむスタイルでしたが、幼児クラスでは日々の遊びを披露するスタイルに。お豆ちゃんが属する年少クラスのおにぎりチームは、「月夜の晩に」の歌に合わせて踊りを披露してくれました。泣いて終わった運動会とは打って変わって、笑顔全開＆大ハッスルで踊る様子はさながらアイドルのようでした。（仁）

穏やかな年明け後…

穏やかに楽しいお正月を過ごしたものの、例年に比べて長い年末年始だったせいか日常に戻れた正月明けは、少々ホッとしました。ところが、ホッとしたのも束の間、本格的に仕事が始まった頃お豆ちゃんと共に激しい悪寒と高熱。二人ともインフルエンザでした。お豆ちゃんは初めて、私は20年振り2回目、番頭さんは毎年罹るので今年はこれからでしょうか…しかし、二人の看病をしながら家事も仕事もこなして切り抜けたのはお見事！（仁）

編集者：後藤紅仁子
kuniko-goto@ccore.co.jp
発行日：2019.1.15 小寒（しょうかん）
雉始雊（きじはじめてなく）
発行所：株式会社コンセプト・コア
〒192-0373
八王子市上柚木 2-63-10
TEL/FAX　042-697-7473
https://ccore.co.jp/
過去号：ウェブサイト↑からご覧頂けます。
CONCEPTCORE